

急ぎ過ぎだよ 人類は。
ゆるやかなネットワークを目指す

ITより

逢ひてエ

雑報 繩文

No.697
2025年3月

も・く・じ

- 「もう一つのジエノサイド」他
- ひなまつり
- 東電刑事裁判報告会
- サイの神見学会
- 戸狩スキー
- お便りから
- 正士さんを見舞う
- けいじばん

ページ
2
5
7
10
18
20
26
"

いろんな考え方があるから面白い
いろんな人がいるから楽しい

編集・発行 鈴木厚正
〒266-0005 千葉市緑区菅田町2-21-359
T&F 043-291-2917



お願いです

引き続きお読み
下さる方はお知らせを。

お知らせがないと、
ご覧になってしまいと
思い、送付を中止します。
残念ですが。

泉ゆき『じはいつも山頭火』
(日本習字普及協会)

メール配信をご希望の方は、
<suzukikosei.san@gmail.com>へ。
三宅伊都子さんが
応対してくださいます。

題字 故佐村隆英和尚(千葉県長柄町本光寺住職)
力ツト 故泉ゆきさん(にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リングラフ RZ330

*この号の切手は自然の記録⑤

∞ 正士さんを見舞う ∞

2月9日(日)、伊藤(東)、久米、原田、山崎、竹中、若林さんと、正士さんのお宅に伺いました。正士さんから次のように状況が話されました。

「時どき咳と血痰が出る。夜、小用に立つ回数が増え、眠りが浅い。血糖値が上がり、血中酸素濃度は夕8時前後が普通とされているが、最大で92、ワムまで下がったことがある。倦怠感があり、ふらつく。ホスピスが空いたら入る予定だが、まだ連絡がない。ホスピスに入ると面会はできなくなる。ホスピスに入ると1~2ヶ月で死ぬという……」

水窓の安屋千づるさんから記されたヒエゴはんのはち餅をさし上げ、一人ひとり言葉をかけ、手を握った。ばくも「この30年間、一番多く接したのは正士さん。雑報にのった名前も正士さんが一番多い。それだけ大きな存在だった、ありがとう」と手を握った上、ハグをした。としても一度、正士さんをハグしたいと望みながら、今日から長崎の原爆資料館を訪ねるという内田美智子さんの分もハグをした。

正士さんは、ホスピスに入ると1~2ヶ月というが、ばくは信じない。2年前のワ月に「余命半年」と告げながら、1年ワ月も余計に熬して生きている正士さん、きっと裏切ってくれる。